

## 康生会武田病院 令和5年新人オリエンテーション



日	場所	時間	研修内容	担当者	日	場所	時間	研修内容	担当者
		8:30~8:45	オリエンテーション(新人教育プログラム説明)	研修責任者			8 : 30 <b>~</b> 9 : 30	キャリア開発支援・目標管理・ラダーについて	副看護部長
		8:45~9:00	アイスブレーク(自己紹介)	研修責任者			個人情報の取り扱いについて	即省碳即攻	
		9:00~9:45	当院の看護について	看護部長			9:30~10:30	成人教育について 入職後の学習方法 (Web聴講AA2263)	教育担当者
		9:45~10:00	休憩				10 : 30~10 : 40	休憩	
		10:00~11:00	看護職能団体について	看護師長			10 : 40~11 : 30	夜勤交代制ガイドラインについて	看護師長
		11 : 00~11 : 30	外国人患者受け入れ医療機関としての役割	国際支援室			11 : 30~12 : 30	休憩	
		11 : 30~12 : 30	休憩				12 : 30~13 : 15	マイナンバーカード登録について	総務担当者
月		12 : 30~13 : 30	社会人基礎力+看護部服装基準 (Web聴講 MV0400)	教育担当者	4 月		13 : 15~16 : 15	感染の関する研修	感染認定教育
3 日 (	10F	13 : 30~14 : 30	院内マニュアル・入院のしおり	看護師長	4日(火)	10F		・感染マニュアル確認・勤務心得	課程研修終了者
月			eナーストレーナー・学研・S-QUEの登録	<b>有</b>				・個人防護具の正しい着脱方法など	
		14 : 30~15 : 00	看護体制について						
		Notebook	・固定チームについてチームメンバーの役割	看護師長					
			・新人支援体制について						
		15 : 10~15 : 20	休憩						
		15 · 20~16 · 45	所属部署紹介(師長)特定・認定看護師紹介 自己紹介(新人)	副看護部長					
		10.20.510.40	自己紹介(新人)	出る 説明 以下			16:15~16:30	本日の振り返り	研修責任者
		16 : 45 <b>~</b> 17 : 00	本日の振り返り	研修責任者			16 : 30~17 : 00	院内ラウンド後自部署へ	病棟教育担当者



## 康生会武田病院 令和5年新人オリエンテーション



日	場所	時間	研修内容	担当者
4月5日 4月6日 4	各部署	8:30~17:00	*チームの一員としての知識・技術・態度について学ぶ *新人技術チェックリストにある技術の見学 *複数作業の同時進行 *入院時の対応、治療、処置など伴う支援見学 *学研サポートナーシング看護補助者との協働について (合計120分後終了後テスト) *勤務終了時に振り返り	各部署教育担当者
月 7 日 ——————————————————————————————————			*.*.*	_ Z <sup>z</sup>
月 8 9 日			2日間ゆっくり休む	
4 月 1 0 日	各部署	8:30~17:00	各部署オリエンテーション開始 *4月末までシャドーイングで	看護師長・各部署教育担当者

	ラダーレベル	3 <b>1</b> 6 -		新人								
能力	  全体のレベルの定義											
能力	能力の構成要素	必要	に応じ	助言を	导て実践	する	TAKEDA HOSPITAL					
		目標	4月:職場の環境に慣れることができる									
専門的倫理	的法的な実践能力	倫理的・法的規範に基づき実践する	月日	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング				
	アカウンタビリティ	* 自身の役割や能力の範囲を認識し、自立して行動・説明し実践 への責任を持つ										
	倫理的実践	* 倫理指針等と目の前の実践を紐づけて理解し、倫理的指針に 基づき行動する					QUE=青					
	法的実践	*法令に基づき取るべき行動・取ってはいけない行動を知り、 法令を遵守し行動する				学研メディ	ィカル=オレン	ッジ 				
看護実践実活	践能力	基本的な看護手順に従い、必要に応じ助言を得て看護を実践する										
	ニーズをとらえるカ	* 助言を得てケアの受け手や状況(場)のニーズをとらえる	40110		9時~10時半	フィジカルアセスメント (循環)	認定看護師	3-新人・4-新人・ 13-新人				
	ケアするカ	*助言を得ながら、安全な看護を実践する	4月11日	10F多目的	15時半~17時	フィジカルアセスメント (呼吸)	認定看護師	7-新人・8-新人・ 12-新人				
	意思決定を支える力	* ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る	4月18日	10F多目的	16時~17時	輸液ポンプ・シリンジポンプ	臨床工学技士	MV0100				
	協働する力	*関係者と情報共有ができる	4月19日	外来棟3階	15時~17時	重症度・医療看護必要度	主任	BC2301				
リーダーシッ	プとマネジメント能力	基本的な業務手順に従い、必要に応じ助言を得て実践する										
	業務の委譲と 管理・監督	* 看護チーム内の他職種の法的権限や役割を知り、助言を得て、 業務を委譲し、委譲した業務の実施確認をする	【4月:各部署で実施】 ◆注射・採血・サーフロー挿入の実際( 月 日)									
	安全な環境の整備	* 助言を得て、安全な環境整備に関わるルールに基づき行動する		出・夜勤 始前オリ		ション・担当:	)					
	組織の一員としての 役割発揮	* 自身の業務を時間内・時間通りに行うとともに、組織 (チーム等)の一員としての役割を理解する	【技術達成したいこと】 ◆技術チェックリスト (月 日)									
専門性の開	<del></del> 発能力	専門職としての自身の質の向上を図る				く	測					
	看護の専門性の 強化と社会貢献	* 看護の専門職としての自覚と社会から求められている役割の 認識に基づき行動する	*S	PO2測定	*流水	察とアセスメント 手洗いと擦式消毒 *						
	看護実践の質改善	* 科学的根拠に基づき行動し、自身の看護実践を定期的に見直し 質向上を図る	*医療廃棄物の適切な取り扱い *寝衣交換									
	生涯学習	* 自身の実践や能力の内省・評価や課題の整理を行い、適宜 同僚等からのフィードバックも得ながら、学習を自ら計画的 に行う	6#8%8 6#8%8									
	自身のウィルビーイング 向上	* 自身のウェルビーイングの維持を図る		44	4 4	7 8 40	A F	7				

	ラダーレベル				ほっ。		<b>全斤</b>	人			ほっ。			
能力全体的	のレベルの定義				心のかよう。心が始らく、間隔				<b>-</b>		8.9690ú.6sq0ú	awaco.		
能力	能力の構成要素					地	要に心 し助言	を得て実践する						
		5月	:先		護師の支		け基本的な きる	6月:受け持ち患者の看護展開を フォローのもと行うことができる						
専門的倫:	理的法的な実践能力	日時	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング	日時	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング	
	アカウンタビリティ								ЭДОН					
	倫理的実践	•	5月	~夜鲸	<b>벬業務開</b>	始◆		〇月〇日		看	看護師免許証 授与式	看護部長		
	法的実践										授与式 <sup>有践の女</sup> S-QUE = 青 学研メディカル=オレ		_ =	
看護実践:	看護実践実践能力								-		 学研	·		
	ニーズをとらえるカ			9時~10 アセスメント 認	認定看護師					- Caro				
	ケアする力	5月9日	10F	· 時半	(腹部)	心化省成即	14-新人	6月7日	外来棟	16時~	医療安全 ①SBAR ②薬剤の	安全委員	CA2301	
	意思決定を支える力		多目的	15時半 ~17時	フィジカル アセスメント	認定看護師			3階	17時	確認方法 ③安心マーク		50-新人	
	協働する力			· - 17 μ <del>τ</del>	(脳神経)		11-新人							
リーダー	シップとマネジメント能力 													
	業務の委譲と 管理・監督	【5月 ◆新人		『署で実 月	施】 日)					4.05	***		AA2303	
	安全な環境の整備				技の獲得(	月	⊟)	6月21日	外来棟 3階	16時~ 17時	薬剤リスク と管理	薬剤師	28-新人	
	組織の一員としての 役割発揮			2・看 たいこ	護手順参照〜 こと】	<u> </u>		- 【6月:各部署で実施】						
専門性の	<del>,</del> 開発能力				.ト( 月 'グ *洗髪	日) *陰部洗	· ·			者で表				
	看護の専門性の 強化と社会貢献	*排泄 *自然	<u>せ</u> ケア( 【排便・	(おむつ 排尿介	交換)*清技 :助 *歩行が	式 *体位	変換	*食事	了助		•足浴 *		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	看護実践の質改善	*血糖	値測定	と検体	の取り扱い			*外用薬の与薬 *安楽な体位の保持 *誤薬防止の手順に沿った与薬 *口腔ケア						
	生涯学習		<u> </u>		10		. A Va	* 患者	5誤認例	止薬の	実施 * 浣	勝 *直腸		
	自身のウィルビーイング向上	<b>—</b>	<b>—</b> •	3 00			<b>a</b> • •							

	ラダーレベル					07		新人			ほっ。 ************************************	riko.		
能力全体のレ	ベルの定義						必要に応じ助	言を復	<b>!</b> て	理す	2			
能力	能力の構成要素				TAHE	EDA HOSPITAL								
		:各部	署の	特殊性と	8月:多職種の役割が理解できる									
専門的倫理的	法的な実践能力	日時	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング		場所	時間	研修内容	担当	eラーニング	
	アカウンタビリティ									ے			5	
	倫理的実践										S-Q 学研メディ			
	法的実践													
看護実践実践	能力													
	ニーズをとらえるカ	78110	外来棟	16時~	接遇・コミュニ	松本禾品	49-新人 55-新人	8月8日	外来棟	16時~	割勿点について	到中手进在	BD2301 • BD2303	
	ケアするカ	7月11日	3階	17時	ケーション	教育委員		8月8日	3階	17時	認知症について	認定看護師	38-新人	
	意思決定を支える力	7月29日	10F	15時半	<u>·</u> 梅瘡予防①	司中毛带在		8月30日	外来棟	16時~	扭会 哎子	司中毛来在	AA2307	
	協働する力	/月29日	多目的	~17時	将狼才防①	認定看護師		8月30日	3階	17時	摂食・嚥下	認定看護師		
リーダーシッ	・ プとマネジメント能力		•											
	業務の委譲と 管理・監督													
	安全な環境の整備	[	7月	:各部	署で実施】									
	組織の一員としての 役割発揮			会( 達成し	月 日 たいこと】	1)								
専門性の開発	能力	<b>*</b>	技術	チェッ	クリスト(	月	<b>B</b> )							
	看護の専門性の 強化と社会貢献													
	看護実践の質改善  「「「「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「」」  「」」													
	生涯学習					Jan Jan		7	7					
	自身のウィルビーイング向 上							TAHED	A HOSPITAL					

	ラダーレベル				a de la companya de	ほっ。 心がかよう、心を分々、順等づくり、	<del></del>	5人			ほっ。 心かかよう、心が会く、原味づ	ко.			
能力全体のレイ						<u></u>	必要に応じ助 <b>き</b>	言を得	て実	践す	<b>る</b>				
能力	能力の構成要素			) D:=	= 老小党や	ケの田しか老									
			₹ 1	からいる	患者や家族の思いや考え、 こ目を向けることができる					10月:各部署特有の技術を習得できる					
専門的、偷	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	日時	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング	日時	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング		
	アカウンタビリティ					CD2301 - CD2302									
	倫理的実践	9月20日	外来棟 3階	16時~ 17時	看護倫理	認定看護師	98-新人	10月18日	18日	15時半 ~17時	半年の振り返り	教育委員			
	法的実践														
看護実践実践的	能力														
	ニーズをとらえるカ								S-QUE = 青						
	ケアするカ										字妍メティカ T	ル=オレンジ	<b>/</b>		
	意思決定を支える力	[ 9	9月:	各病核	東で実施】										
	協働する力				手の振り返 ミハニと!	り( 月	日)								
リーダーシ	ップとマネジメント能力	【技術達成したいこと】 ◆技術チェックリスト (月 日)													
	業務の委譲と 管理・監督		*経管栄養法 *シャワー浴 *褥瘡予防 *体温調整 * 創床処置 *静脈内注射:サーフロー												
	安全な環境の整備					リンジポンプの									
	組織の一員としての 役割発揮						質の用法と副作用 安寧を保つための		롲						
専門性の開発的	能力	*\$	計刺し	事故®	方止対策の	実施 *無菌類	操作の実施								
	看護の専門性の 強化と社会貢献	*検体の取り扱い 採血・血培、採尿便・尿便検査・尿便培、痰培養													
	看護実践の質改善														
	生涯学習			•	a 🎜 •	r 🤚 🔏	<b>a</b> 🧶	*					<b>C</b>		
	自身のウィルビーイング 向上												TAHEDA HOSPITAL		

	ラダーレベル					<b>-07</b>		新人			<b>ほっ</b>	<b>0</b> 間隔づくり。												
能力全体の	レベルの定義						必要に応じ助	言を得	て事	践する	5													
能力	能力の構成要素				Tr	AHEDA HOSPITAL					3													
		1-	1月:		に合わせば		容について		12月:患者状況から緊急度を捉え助言を 受けながら緊急度に応じた観察ができる															
専門的、倫	<b>論理的、法的な実践能力</b>	日時	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング	日時	場所	時間	研修内容	担当	eラ-ニング											
	アカウンタビリティ																							
	倫理的実践										学研入	S-QUE=青 パディカル= <mark>オ</mark>	「レンジ											
	法的実践																							
看護実践実	<b>厚践能力</b>																							
	ニーズをとらえるカ										急変時対応													
	ケアするカ	11 8 05 8	10F	15時半		認定看護師	AA2302		10F		□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		MV0900											
	意思決定を支える力	11月25日	· <sup>月25日</sup>   多目的	多目的	多目的								多目的	~17時		<b>心</b> 心 人		12月16日	多目的	8時半~ 11時半	①グループ	認定看護師	29-新人 30-新人	
	協働する力									14時~ 17時														
リーダ-	ーシップとマネジメント能力																							
	業務の委譲・移譲																							
	と管理・監督								12月	:各部	署で実施】			1										
	安全な環境の整備									<u> </u>														
	組織の一員としての										Eいこと】 フリスト(	月日	1)											
	役割発揮									ノエジン 及入法														
専門性の開	<b>発能力</b>										に実施、観察													
	看護の専門性の 強化と社会貢献							*インスリン製剤の種類・用法・副作用の観察																
	看護実践の質改善																							
	生涯学習																							
	自身のウィルビーイング 向上								Ma			77.70												

ラ	ダーレベル				נה. כגיעונה	つ。 1900年の である。	新	人			la w.esqua	<b>し</b> 。 の場合ぐ、間隔づくり、			
能力全体のレク	ベルの定義						必要に応じ助言	を得っ	て実践	<b>ŧ</b> す <i>⋜</i>					
能力	能力の構成要素				7										
		1月:多職種の業務内容や役割遂行に おける考えが理解できる							2月:チームの一員としての役割を 理解できる						
専門的、倫理的	り、法的な実践能力	日時	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング	日時	場所	時間	研修内容	担当	eラ−ニング ✓		
	アカウンタビリティ		<u> </u>		J		*								
	倫理的実践	<u>,</u>	•		•			2月	<u>各部署</u> 丰海 5	で実	施 <u>】</u> 羽復の毒よ	<b>士</b> 坦			
	法的実践					<u></u> 自	受扱物プエック唯言	<u>2月 各部署で実施】</u> ○記後、未達成項目習得の重点支援							
看護実践実践能	<b></b>														
	ニーズをとらえるカ														
	ケアするカ										S-QUE=青				
	意思決定を支える力									学研メ	ディカル= <mark>オ</mark>	- レンジ			
	協働する力								ackslash						
リーダーシップ	プとマネジメント能力								<u> </u>						
	業務の委譲と 管理・監督														
	安全な環境の整備	1月29日	外来棟 3階	16時~ 17時	医療安全② KYT	安全委員	91-新人	2月13日	外来棟 3階	15時半 ~17時	1年間のまとめ	教育委員	72-新人		
	組織の一員としての 役割発揮						CA9999								
専門性の開発能	<b></b>														
	看護の専門性の 強化と社会貢献														
	看護実践の質改善											<u> </u>			
	生涯学習	U							<u></u>	<u></u>		ի 🐪	9 6 4		
	自身のウィルビーイン グ向上	TAKEDA H	OSPITAL												

	ラダーレベル						新	人
能力全体	のレベルの定義						水車に応じ即量	を得て実践する
能力	能力の構成要素			ではて大成りる				
			3					
専門的、	倫理的、法的な実践能力	日時	場所	時間	研修内容	担当	eラ−ニング	A
	アカウンタビリティ							<u> </u>
	倫理的実践							【3月 各部署
	法的実践							◆新人会(
看護実践	実践能力							<b>【技術最終チェ</b> ◆技術チェック
	ニーズをとらえるカ							*膀胱内留置力
	ケアするカ							* 敵便 * 導尿
	意思決定を支える力							*不穏・レベル
	協働する力							*口腔内吸引
リーダー	シップとマネジメント能力							*ネブライザー
	業務の委譲と 管理・監督							*人工呼吸器装*皮下注射*静脈内注射•
	安全な環境の整備							*麻薬の主作用
	組織の一員としての 役割発揮							*薬剤等の管理 (毒薬、劇薬、
専門性の	開発能力		1					*心電図モニタ
	看護の専門性の 強化と社会貢献							* 12誘導心電® *針刺し事故後
	看護実践の質改善							A 15 A
	生涯学習	1						
	自身のウィルビーイング向 上	TAKE	DA HOSPI	TAL				





## 【3月 各部署で実施】

- ◆新人会(月 日) 【技術最終チェック!!】
- ◆技術チェックリスト( 月 H)
- \*膀胱内留置力テーテル(男件・女件)
- \*敵便 \*導尿(男性•女性)
- \*不穏・レベル低下・鎮静中の患者の援助
- \*口腔内吸引 \*鼻腔内吸引 \*気管内吸引
- \*ネブライザーの実施 \*体位ドレナージ
- \*人工呼吸器装着中の患者の管理
- \*皮下注射 \*筋肉内注射
- \*静脈内注射•翼状針 \*中心静脈注射
- \*麻薬の主作用・副作用の観察、麻薬の種類
- \*薬剤等の管理
- (毒薬、劇薬、麻薬、血液製剤等)
- \*心電図モニターの装着と取り扱い
- \*12誘導心電図が正しく取れる
- \*針刺し事故後の対応

